

広瀬 ゆうと

(26歳)

ゆうとの
松レポ

2023年3月号
vol.2



SNSでも市政情報をお伝えしています♪



Twitter



Instagram



Facebook



公式HP

会派
委員会

市民クラブ
建設経済常任委員
広報委員
議会表彰委員

令和4年度最後の議会、3月定例会が閉会しました。3月定例会は年4回の定例会の中でも、次年度の当初予算や、施政方針・教育方針が示されるため様々なことが決定します。本レポートでは市民の皆様により松戸市のことを知っていただくため、私の実績だけでなく、今定例会で決まったこと、今後予定されていることを、ピックアップしてご報告させていただきます。

令和5年度当初予算額は!?

令和5年度の一般会計当初予算は**1693億8576万5千円**となり、市税収入は過去最大の**722億2千万円**を見込んでいます。市政運営は、市民の皆様からいただく市税をはじめ、地方交付税や国・県支出金・市債発行などで賄われています。ちなみに、人口がほぼ同数の市川市の令和5年度の市税収入見込では899億1500万円となっており、松戸市は市川市よりも約177億円少なくなっています。この点は市政運営の中で大きな課題といえます。

五香・常盤平地域について

昨年12月定例会にて、常盤平団地の再生について質問しました。その結果、常盤平駅周辺のまちづくりを推進するため、市の部署に**街づくり部 街づくり課 常盤平駅周辺担当室**ができました!!さらに、市の重点事業として常盤平地域のまちづくりの検討が決定され、令和5年度予算では**常盤平地域まちづくり検討業務**として**1387万1千円**が計上されました。今後は、この予算がどのように利用されていくのかをしっかりとチェックすることはもちろんのこと、更なる進展に努めて参ります。

市政施行80周年・千葉県誕生150周年記念事業

本年は松戸市政施行80周年・千葉県誕生150周年の記念となる年です。そこで、県や文化庁の補助のもと県内最大級の花火大会と芸術祭が開催されます!(予定)

①市制施行80周年・県誕生150周年記念
科学・芸術・自然をつなぐ国際フェスティバル
科学と芸術の丘2023

負担金 3,500万円(内補助金:文化庁1,750万円、県150周年850万円)

科学・芸術・自然をテーマとして最先端アートに触れる芸術祭を開催

- ・開催日 令和5年10月(予定)
- ・開催地 松戸駅・新松戸駅・八柱駅周辺エリア
- ・拡大内容 市内各地での展示・ワークショップを実施、開催期間を9日間→2週間に拡大



②市制施行80周年・県誕生150周年記念
松戸花火大会イン2023

負担金 6,780万円
(内補助金:県150周年1,000万円)

市及び県の周年記念としての花火大会の開催

- ・開催日 令和5年8月5日(土)
- ・開催地 古ヶ崎河川敷スポーツ広場
- ・拡大内容 打上発数2.5万発(県内最大級)、周年記念ステージイベント開催、市内事業者による飲食物販売(屋台村)



③市制施行80周年・県誕生150周年記念
アートピクニック2023

負担金 300万円
(内補助金:県150周年150万円)

豊かな自然環境を舞台に、現代アートに触れる芸術祭を開催

- ・開催日 令和5年11月(予定)
- ・開催地 21世紀の森と広場
- ・拡大内容 出展者数・作品展示数・ワークショップ実施回数増、開催期間2週間→3週間に拡大

